

外 科 学 (2)

教 授	塚 田 一 博
講 師 (前)	霜 田 光 義
講 師 (前)	清 水 哲 朗
講 師	斉 藤 光 和
講 師	阿 部 秀 樹
助 手	南 村 哲 司
助 手	坂 東 正 之
助 手	坂 東 正 之
助 手	魚 沢 英 聡
助 手	野 澤 聡 志
助 手	長 田 拓 哉

◆ 著 書

- 1) Onishi Y., Haga A. and Raz A. Autocrine Motility Factor and its Receptor as Regulators of Metastasis. In "Cancer Metastasis-Related Genes", edited by Danny R. Welch, Kluwer Academic Publishers, Dordrecht, 2002.
- 2) 廣川慎一郎, 塚田一博: 13脾臓の疾患. ナースの外科学. 磯野可一編, 383-390, 2002.
- 3) 阿部秀樹: 膵脾臓外科の要点と盲点「膵腫瘍画像診断の手順」, 文光堂, 2002.
- 4) 阿部秀樹, 幕内雅敏: 膵脾臓外科の要点と盲点「漿液性嚢胞腺腫の亜型と悪性所見」, 文光堂, 2002.

◆ 原 著

- 1) Ihara Y., Kato Y., Bando T., Yamagishi F., Minamimura T., Sakamoto T., Tsukada K. and Isobe M.: Allelic imbalance of 14q32 in esophageal carcinoma. Cancer genetics and cytogenetics, 135:177-181, 2002.
- 2) Nagata T., Kishi H., Liu Q.L., Matsuda T., Imanaka T., Tsukada K., Kangs D.C. and Muraguchi A.: The regulation of DNase activities in subcellular compartments of activated thymocytes. Immunology, 105:399-406, 2002.
- 3) Kumashiro Y., Kasahara M., Nomoto K., Kawai M., Sasaki K., Kiuchi T. and Tanaka K.: Living donor liver transplantation for giant hepatic hemangioma with Kasabach-Merritt syndrome with a posterior segment graft. Liver Transpl, 8:721-724, 2002.
- 4) Sawada S., Murakami K., Yamaura T., Mitani N., Tsukada K. and Saiki I.: Therapeutic and analysis model of intrahepatic metastasis reflects clinical behavior of hepatocellular

carcinoma. Japanese Journal of Cancer Research: 190-197, 2002.

- 5) Berditchevski F., Odintsova E., Sawada S. and Gilbert E.: Expression of the palmitoylation-deficient CD151 weakens the association of $\alpha 3 \beta 1$ integrin with the tetraspanin-enriched microdomains and affects integrin-dependent signalling. The Journal of Biological Chemistry: 36991-37000, 2002.
- 6) Tsuchiya Y., Sawada S., Tsukada K. and Saiki I.: A new pseudo-peptide of Arg-Gly-Asp (RGD) inhibits intrahepatic metastasis of orthotopically implanted murine hepatocellular carcinoma. International Journal of Oncology, 20:319-324, 2002.
- 7) 塚田一博, 阿部秀樹, 坂東 正, 長田拓哉: 胆嚢癌に対する拡大リンパ節郭清の意義. 日外会誌, 103(8):553-556, 2002.
- 8) 田中三千雄, 齊藤光和, 塚田一博: 食道癌・胃癌の病气診断—内視鏡的粘膜切除の立場から. 消化器内視鏡, 14(5):543-551, 2002.
- 9) 南村哲司, 笹原孝太郎, 新井英樹, 田澤賢次, 塚田一博: End GIAを用いたtwo chamber ileal pelvic pouch再建術. 手術, 56(3):351-355, 2002.
- 10) 坂東 正, 津田祐子, 岸本浩史, 霜田光義, 塚田一博: 食道胃静脈瘤の長期予後—治療後10年以上経過症例の検討—. 日本門脈圧亢進症学会誌, 7(4):218-222, 2002.

◆ 症例報告

- 1) 黒木 嘉人: 保存的治療にて治癒した十二指腸憩室穿孔の1例. 日本臨床外科学会雑誌, 63:1434-1437, 2002.
- 2) 坂東 正, 遠藤暢人, 五箇猛一, 津田祐子, 貫井裕次, 霜田光義, 塚田一博: 経皮経肝胆道ドレナージ経路に転移をきたした胆嚢癌の1例. 日本消化器外科学会雑誌, 35:2002.
- 3) 野本一博, 田近貞克, 島多勝夫, 増山喜一, 辻政彦, 塚田一博: 脾摘出術後に発生した空腸腸間膜線維腫症の1例. 日本消化器外科学会雑誌, 35:1413-1417, 2002.
- 4) 遠藤 暢人: 大網裂孔ヘルニアによる絞扼性イレウスの1例. 日臨外会誌 63:2026-2029, 2002.

◆ 総 説

- 1) 阿部秀樹, 野澤聡志, 長田拓哉, 塚田一博: 胆嚢癌の疫学. 臨床外科, 57:226-229, 2002.
- 2) 坂東 正, 長田拓哉, 野澤聡志, 阿部秀樹, 塚田一博: 肝癌治療中に遭遇する問題点とその対応.

成人病と生活習慣病, 32:1159-1162, 2002.

◆ 学会報告

- 1) Abe H., Umekita N., Miyamoto S., Maeshiro T., Inoue S., Matsuo S. and Kitamura M.: Lymph node metastasis influences different survival between primary duodenal carcinoma and ampullary carcinoma. 5th World congress of the international hepato-pancreato-biliary association, 2002, April, Tokyo.
- 2) Yamagishi F., Shimoda M., Bando T., Nagata T. and Tsukada K.: Endoscopic Fenestration of Pseudo Cyst in Acute Pancreatitis: A Case report. 5th World congress of the international hepato-pancreato-biliary association, 2002, April, Tokyo.
- 3) Bando T., Shimoda M., Tsuda Y., Kishimoto H. and Tsukada K.: Comparison between transthoraco-phrenic and transabdominal paraesophago-gastric devascularization with splenectomy for esophago-gastric varices. 5th World congress of the international hepato-pancreato-biliary association, 2002, April, Tokyo.
- 4) Saitou M., Tsuchiya Y. and Tsukada K.: Significance of pancreaticoduodenectomy with resection of the superior mesenteric? portal vein for pancreatic head carcinoma. 5th World congress of the international hepato-pancreato-biliary association, 2002, April, Tokyo.
- 5) Nagata T., Yamagishi F., Tazawa K., Bando T., Abe H., Arai H. and Tsukada K.: A trial of Longmire-Sanford operation and insertion of metallic stent to unresectable bile duct carcinoma. 5th World congress of the international hepato-pancreato-biliary association, 2002, April, Tokyo.
- 6) Onishi Y., Tsukada K., Yokota J. and Raz A.: Overexpression of autocrine motility factor receptor (AMFR) in NIH3T3 fibroblasts induces cell transformation. 9th International congress of the metastasis research society, 2002, September, Chicago.
- 7) Tsuchiya Y., Sawada S., Ohashi Y., Matsuo M., Harimaya Y., Tsukada K., Saiki I.: Surgical stress augments cancer metastasis via increased expression of proteinases in the target organ of metastasis. 18th UICC International cancer congress, 2002, July, Oslo.
- 8) Tsuchiya Y., Sawada S., Ohashi Y., Matsuo M., Harimaya Y., Tsukada K. and Saiki I.: Surgical stress augments cancer metastasis via increased expression of proteinases in the target organ of metastasis. 11th International congress of the metastasis research society, 2002, September, Chicago.
- 9) 山田 明, 齊藤素子, 横山義信, 阿部要一, 塚田一博: 食道多重癌, 胃癌重複例の検討. 第64回日本臨床外科学会総会, 2002, 11, 東京.
- 10) 廣川慎一郎, 魚谷英之, 坂東 正, 南村哲司, 大上英夫, 濱名俊泰, 塚田一博, 二谷 武, 米田哲, 齊藤 滋: 胎生期および周産期病変を原因とする小腸閉鎖症症例の検討. 第39回日本小児外科学会総会, 2002, 6, 東京.
- 11) 廣川慎一郎, 魚谷英之, 坂東 正, 南村哲司, 齊藤光和, 塚田一博, 齊藤 滋: 乳幼児期陰唇癒合症 3 例の検討. 第32回日本小児外科学会北陸地方会, 2002, 9, 富山.
- 12) 廣川慎一郎, 魚谷英之, 塚田一博, 北川洋子, 酒井由里子: 小児外科領域 Short stay surgery のクリニカルパスによる標準化. 第64回日本臨床外科学会総会, 2002, 11, 東京.
- 13) 山本克弥, 田澤賢次, 野本一博, 塚田一博: クシヤラ・ストラによる痔瘻の手術. 第57回日本大腸肛門病学会総会, 2002, 10, 横浜.
- 14) 清水哲朗, 高橋博之, 濱名俊泰, 安斎 裕, 塚田一博, 高野康雄: 菌状息肉症に合併した乳癌の 1 例. 第10回日本乳癌学会総会, 2002, 7, 名古屋.
- 15) 齊藤光和, 塚田一博, 田中三千雄: 非切除および根治度C 食道癌症例の検討. 第63回日本消化器内視鏡学会 パネルディスカッション 食道癌最新の治療指針-粘膜癌から超進行癌まで-, 2002, 4, 山梨.
- 16) 齊藤光和, 野本一博, 高橋博之, 齊藤文良, 井原祐治, 塚田一博: Transhiatal esophagectomy (THE) 施行症例の検討. 第56食道疾患研究会, 2002, 6, 広島.
- 17) 齊藤光和, 塚田一博, 田中三千雄: リンパ節転移陽性・陰性別にみた食道SM癌の特徴. 第64回日本消化器内視鏡学会 パネルディスカッション EMRの適応はどこまで拡大できるか?, 2002, 11, 横浜.
- 18) 齊藤光和, 高橋博之, 湯口 卓, 野本一博, 齊

- 藤素子, 横山義信, 岸本浩史, 笹原孝太郎, 齊藤文良, 魚谷英之, 井原祐治, 南村哲司, 齊藤智裕, 塚田一博: 胃切除既往のある食道癌症例の検討. 第64回日本臨床外科学会総会, 2002, 11, 東京.
- 19) 黒木嘉人: 早期胃癌に対するマイクロ波凝固装置を用いた治療経験. 第64回日本消化器内視鏡学会総会, 2002, 10, 横浜.
- 20) 黒木嘉人, 塚田一博: 緊急内視鏡にて軽快した膵頭十二指腸切除術後の急性輸入脚症候群の1例. 第64回日本消化器内視鏡学会総会, 2002, 10, 横浜.
- 21) 黒木嘉人: 虫垂転移にて発見された胃癌の1例. 第64回日本臨床外科学会総会, 2002, 11, 東京.
- 22) 榊原年宏, 岸本浩史, 小山 眞, 塚田一博: イレウスに併発した腹腔内遊離ガスを伴う腸管嚢胞様気腫症の1例. 第64回日本臨床外科学会総会, 2002, 11, 東京.
- 23) 島多勝夫: ホルモン補充療法(HRT)中に発見された非触知乳癌(DCIS)の1例. 第10回日本乳癌学会総会, 2002, 7, 東京.
- 24) 増山喜一, 島多勝夫, 津田祐子, 大西康晴, 田近貞克, 辻 政彦, 舟木 淳, 松能久雄, 塚田一博: 早期大腸癌手術症例の検討. 第252回北陸外科学会, 2002, 5, 金沢.
- 25) 阿部秀樹, 梅北信孝, 宮本幸雄, 真栄城剛, 井上 暁, 松尾 聡, 北村正次: IPMT の一例. 第6回21世紀外科セミナー, 2002, 4, 東京.
- 26) 阿部秀樹, 梅北信孝, 宮本幸雄, 真栄城剛, 井上 暁, 北村正次: 原発性十二指腸癌10例と十二指腸乳頭部癌の比較. 第57回日本消化器外科学会総会, 2002, 7, 京都.
- 27) 新保雅宏, 宗像周二, 唐木芳昭, 塚田一博: イレウス管による食道胃接合部穿孔の一例. 第64回日本臨床外科学会総会, 2002, 11, 東京.
- 28) 南村哲司, 新井英樹, 田澤賢次, 笹原孝太郎, 貫井裕次, 魚谷英之, 大上英夫, 齊藤光和, 霜田光義, 塚田一博: 直腸癌の括約筋合併切除をとまなう肛門温存手術における平滑筋付加肛門管形成術. 第57回日本消化器外科学会総会, 2002, 7, 京都.
- 29) 山岸文範, 新井英樹, 中西ゆう子, 新保雅宏, 堀川直樹, 塚田一博: D2郭清を目指した腹腔鏡補助下幽門側胃切除術の工夫-腹腔鏡を2台用いて-. 第64回臨床外科学会総会, 2002, 11, 東京.
- 30) 山岸文範, 新井英樹, 中西ゆう子, 新保雅宏, 堀川直樹, 塚田一博: D2郭清を目指した腹腔鏡補助下幽門側胃切除術の工夫-腹腔鏡を2台用いて-. 第253回北陸外科学会総会, 2002, 9, 金沢.
- 31) 坂東 正, 塚田一博, 霜田光義: 食道胃静脈瘤の長期予後-治療後10年以上経過症例の検討-. 第44回消化器病学会大会(2002DDW), 2002, 10, 横浜.
- 32) 坂東 正, 塚田一博, 霜田光義: 食道静脈瘤に対する内視鏡的結紮術の有用性. 第64回内視鏡学会総会(2002DDW), 2002, 10, 横浜.
- 33) 坂東 正, 津田祐子, 長田拓哉, 岸本浩史, 塚田一博: 門脈圧亢進症に対する外科の新しい挑戦. 第9回日本門脈圧亢進症学会, 2002, 9, 名古屋.
- 34) 坂東 正, 津田祐子, 岸本浩史, 霜田光義, 塚田一博, 平野克治, 田中三千雄: アルゴンプラズマ凝固法による食道静脈瘤治療の合併症. 第63回日本消化器内視鏡学会総会, 2002, 4, 山梨.
- 35) 坂東 正, 霜田光義, 塚田一博: 腹腔鏡下胆嚢摘出術とHALSによる脾摘の同時施行の経験. 第15回日本内視鏡外科学会総会, 2002, 9, 東京.
- 36) 坂東 正, 斎藤光和, 塚田一博: 脾悪性リンパ腫に対するHALSの経験. 第15回日本内視鏡外科学会総会, 2000, 9, 東京.
- 37) 坂東 正, 津田祐子, 長田拓哉, 野沢聡志, 濱名俊泰, 阿部秀樹, 齊藤光和, 塚田一博: 開腹手術困難症例に対する開胸経横隔膜の脾臓摘出術. 第64回日本臨床外科学会総会, 2002, 11, 東京.
- 38) 坂東 正, 津田祐子, 野沢聡志, 岸本浩史, 濱名俊泰, 塚田一博: 食道胃静脈瘤手術の検討. 第64回日本臨床外科学会総会, 2002, 11, 東京.
- 39) 井原祐治, 吉野友康, 横山喜恵, 菊池直人, 三浦二三夫, 斎藤寿一, 塚田一博: 家族性大腸腺腫症術後の難治性瘻孔に内視鏡的クリッピングが有用であった1例. 第129回日本消化器内視鏡学会東北支部例会, 2002, 7, 秋田.
- 40) 魚谷英之, 山下 巖, 長田拓哉, 岸本浩史, 笹原孝太郎, 坂東 正, 南村哲司, 齊藤光和, 広川慎一郎, 塚田一博: マウス肝転移モデルでの肝切除による肝転移増強効果と接着因子E-selectinの関与. 第57回日本消化器外科学会総会, 2002, 7, 京都.
- 41) 魚谷英之, 広川慎一郎, 長 誠司, 坂東 正, 大上英夫, 南村哲司, 霜田光義, 塚田一博: 悪性リンパ腫による腸重積症, 超音波ドップラー検査の有用性. 第39回日本小児外科学会総会, 2002, 6, 東京.
- 42) 魚谷英之, 齊藤光和, 笹原孝太郎, 坂東 正, 南村哲司, 野沢聡志, 塚田一博: 術前に5-FU-CD DP療法を施行した胃癌症例の検討. 第95回日本

- 消化器病学会北陸支部会, 2002, 11, 福井.
- 43) 魚谷英之, 坂東 正, 野沢聡志, 齊藤光和, 南村哲司, 広川慎一郎, 濱名俊泰, 長田拓哉, 湖東慶樹, 塚田一博: 冠動脈バイパス術後, 幽門側胃切除術を施行した早期胃癌の1例-胃大網動脈を使用した症例での注意点. 第64回日本臨床外科学会総会, 2002, 11, 東京.
- 44) 山崎一磨, 塚田一博, 平賀紘一: 肝障害修復期に発現するp30(galectin-30)蛋白の生成とその機能について. 日本腹部救急学会, 2002, 3, 下関.
- 45) 野沢聡志, 阿部秀樹, 長田拓哉, 坂東 正, 魚谷英之, 濱名俊泰, 廣川慎一郎, 塚田一博: 多発性かつポリープの形状から非腫瘍性と判断した腫瘍性胆嚢ポリープの3切除例. 第64回日本臨床外科学会総会, 2002, 11, 東京.
- 46) 岸本浩史, 榊原年宏, 横山義信, 小山 眞, 桑名謙治, 塚田一博: Dieulafoy潰瘍にて発症した胃癌の1例. 第64回日本消化器内視鏡学会総会, 2002, 10, 横浜市.
- 47) 横山義信, 山田 明, 湯口 卓, 齋藤素子, 齋藤文良, 阿部要一, 塚田一博: 早期胃癌を合併した食道顆粒細胞腫の1例. 第52回日本消化器内視鏡学会甲信越地方会, 2002, 6, 新潟.
- 48) 横山義信, 齋藤素子, 山田 明, 阿部要一, 塚田一博: 当院におけるイレウス手術症例の検討. 第76回新潟消化器病研究会2002, 7, 新潟.
- 49) 齋藤素子, 梨本 篤, 藪崎 裕: Billroth I法再建後の残胃の癌についての臨床病理学的検討. 第74回日本胃癌学会総会, 2002, 2, 東京.
- 50) 長田拓哉, 山岸文範, 田沢賢一, 新井英樹, 板東正, 阿部秀樹, 塚田一博: 切除不能肝門部胆管癌に対してLongmire-Sanford手術およびmetallic stent挿入を施行した1例. 第252回北陸外科学会総会, 2002, 5, 金沢.
- 51) 長田拓哉, 南村哲司, 坂東 正, 阿部秀樹, 塚田一博: 大腸癌肝転移に対する肝切除術施行症例の検討. 第38回中部外科学会総会, 2002, 9, 高山.
- 52) 長田拓哉, 坂東 正, 野沢聡志, 阿部秀樹, 塚田一博: 黄疸を伴わずに発見された巨大胆管結石症の1例. 第38回日本胆道学会学術集会, 2002, 9, 名古屋.
- 53) 長田拓哉, 阿部秀樹, 南村哲司, 坂東 正, 齊藤光和, 塚田一博: 膵管内乳頭腫瘍 (IPMT) に合併した同時性多重腫瘍の1例. 第64回日本臨床外科学会総会, 2002, 11, 東京.
- 54) 野本一博, 齊藤光和, 高橋博之, 齊藤文良, 井原祐治, 塚田一博: 頭頸部癌に重複した食道表在癌の検討. 第47回食道色素研究会, 2002, 6, 広島.
- 55) 野本一博, 齊藤光和, 高橋博之, 齊藤文良, 井原祐治, 塚田一博: 術前低用量CDDP/5Fu療法が著効した腹部大動脈リンパ節転移陽性胃癌症例の1例. 第57回日本消化器外科学会総会, 2002, 7, 京都.
- 56) 野本一博, 齊藤光和, 坂東 正, 塚田一博: 幽門輪温存膵頭十二指腸切除術後の上部消化管内視鏡の意義. 第64回日本消化器内視鏡学会総会, 2002, 10, 横浜.
- 57) 野本一博, 山本克弥, 長沼甲太郎, 田澤賢次, 塚田一博: インフリキシマブが著効したクローン病の1例 (特に大腸内視鏡所見について). 第80回日本消化器内視鏡学会北陸地方会, 2002, 12, 金沢.
- 58) 大西康晴, Raz, Avraham, 土屋康紀, 澤田成朗, 塚田一博: 自己分泌型運動因子受容体 (AMFR) 過剰発現の悪性形質転換と細胞運動におよぼす影響. 第57回日本消化器外科学会総会, 2002, 7, 京都.
- 59) 大西康晴, 梨本 篤, 藪崎 裕, 瀧井康公, 土屋嘉昭, 田中乙雄: Krukenberg陽性胃癌の検討. 第40回日本癌治療学会総会プレナリーセッション, 2002, 10, 東京.
- 60) 大西康晴, 梨本 篤, 藪崎 裕, 瀧井康公, 土屋嘉昭, 田中乙雄: 異時性Krukenberg陽性胃癌の検討. 第64回日本臨床外科学会総会, 2002, 11, 東京.
- 61) 大西康晴, Raz, Avraham, 土屋康紀, 澤田成朗, 塚田一博: 自己分泌型運動因子受容体の過剰発現は悪性形質転換を誘導し細胞運動を亢進させる. 第23回癌免疫外科研究会, 2002, 6, 東京.
- 62) 五箇猛一, 田内克典, 有賀浩子, 千須和寿直, 河西 秀, 大森敏弘, 小池秀夫: CPT-11/CDDP療法にてCRが得られたStageIV胃小細胞癌の1例. 第57回日本消化器外科学会総会, 2002, 7, 京都.
- 63) 津田祐子, 増山喜一, 大西康晴, 島多勝夫, 田近貞克, 辻 政彦, 舟木 淳, 松能久雄, 塚田一博: Billroth II法再建残胃に発生しgastritis cystica polyposaを合併したEB virus関連性早期胃癌の1例. 第252回北陸外科学会, 2002, 5, 金沢.
- 64) 津田祐子, 増山喜一, 島多勝夫, 田近貞克, 辻政彦, 八木 満, 塚田一博: 興味ある形態変化を示した横行結腸Vanishing tumorの1例. 第253回北陸外科学会, 2002, 9, 富山.
- 65) 吉田 徹, 木村寛伸, 高橋一郎: 水腎症を来し

た腰動脈仮性動脈瘤の1例. 第252回北陸外科学会, 2002, 5, 金沢.

66) 吉田 徹, 木村寛伸, 高橋一郎: Ball valve syndrome を呈した胃過形成性ポリープの1例. 第79回消化器内視鏡学会北陸地方会, 2002, 6, 福井.

67) 吉田 徹, 木村寛伸, 高橋一郎: 有茎性発育を呈した胃GISTの1例. 第94回消化器病学会北陸地方会, 2002, 2, 福井.

68) 土屋康紀, 澤田成朗, 大橋養賢, 松尾光浩, 塚田一博, 済木育夫: Surgical stressの癌転移に及ぼす影響およびその関連分子の検討. 第11回日本癌治療研究会, 2002, 6, 東京.

69) 土屋康紀, 澤田成朗, 大橋養賢, 松尾光浩, 済木育夫, 塚田一博: Surgical stressの増大により癌転移は増強する. 第57回日本消化器外科学会総会, 2002, 7, 京都.

70) 土屋康紀, 澤田成朗, 大橋養賢, 松尾光浩, 吉岡伊作, 塚田一博, 済木育夫: 外科的侵襲による癌転の増強は転移巣発生母地におけるプロテアーゼ発現亢進を介する. 第61回日本癌学会総会, 2002, 10, 東京.

71) 北條莊三, 前田基一, 井口雅史, 根塚秀昭, 藤田秀人, 山本精一, 加治正英, 藪下和久, 小西孝司: 抗エストロゲン剤 (TamoxifenとToremienne) 脂質代謝. 第252回北陸外科学会, 2002, 5, 金沢.

72) 北條莊三, 堀川直樹, 山岸文範, 新井英樹: ゲノム創薬が奏功した再発GISTの1例. 第48回上越外科検討会, 2002, 3, 上越.

73) 渡辺智子, 佐々木公一, 安斎 裕, 塚田一博: 術前診断しえた狭窄型虚血性上部小腸炎の1例. 第64回日本臨床外科学会総会, 2002, 11, 東京.

74) 渋谷和人, 坂東 正, 神山公希, 橋本伊佐也, 津田祐子, 斉藤文良, 塚田一博, 清水哲朗, 霜田光義: 乳頭切除後再発にアルゴンプラズマ焼灼術を施行した十二指腸乳頭腺腫の1例. 第64回日本消化器内視鏡学会総会, 2002, 10.

75) 渋谷和人, 霜田光義, 大西太郎, 神山公希, 菅原浩之, 清水哲朗, 村田修一, 若狭林一郎, 高島裕司, 渡辺 剛, 塚田一博: 術後に深部静脈血栓症, 肺塞栓症を来した症例からの一考. 第64回日本臨床外科学会総会, 2002, 11, 東京.

76) 中西ゆう子, 山岸文範, 新保雅宏, 新井英樹: 胆管十二指腸吻合後に発生した肝内結石症の一例. 第51回上越外科検討会, 2002, 6, 新潟.

77) 中西ゆう子, 日野浩司, 長 誠司, 大本健吉, 森岡潤一郎, 神原 淳, 原田薫雄, 神原 浩, 神

原武志, 金田象顯: 虚血性大腸炎の経験. 第9回福山医学祭(第26回福山医学会, 第39回福山医学集合同会), 2002, 11, 福山.

78) 松岡二郎, 山下 巖, 野村直樹, 桐山誠一, 宗像周二, 杉山茂樹, 吉岡伊作, 神山公希, 塚田一博: 第64回日本臨床外科学会総会, 2002, 11, 東京.

79) 柄戸美智代, 阿部秀樹, 野沢聡志, 笹原孝太郎, 長田拓哉, 塚田一博: 臍周囲嚢胞で発症した臍腫瘍の1例. 第253回北陸外科学会, 2002, 9, 富山.

◆ その他

1) 廣川慎一郎: 小児ストーマのタイプと術後管理. 第10回北越ストーマリハビリ講習会, 2002, 3, 富山.

2) 廣川慎一郎: 小児外科のDay Surgery. 日本医師会ビデオライブラリー「話題の医学」放映, 2002, 8, 東京.

3) 田内克典: Surgical Site Infectionよりみた一般消化器外科領域術後感染予防薬の至適投与について. 信州感染症フォーラム, 2002, 2, 松本.

4) 山本克弥: 小児クローン病にinfliximabを使用した1例. レミケード学術講演会, 2002, 9, 富山.

5) 斉藤光和: 公開討論 “EMR” —私はここを工夫している. 第10回富山内視鏡治療研究会, 2002, 11, 富山.

6) 黒木 嘉人, 小田切 春洋, 原田 雷太郎: 早期胃癌に対するマイクロ波を用いた内視鏡治療. 第28回ひだ消化器病研究会, 2002, 5, 高山市.

7) 島多勝夫, 津田祐子, 増山喜一, 田近貞克, 辻政彦, 塚田一博: HRT中に発見された乳癌. 第6回富山乳腺勉強会, 2002, 4, 富山.

8) 島多勝夫, 津田祐子, 増山喜一, 田近貞克, 辻政彦, 塚田一博: 集学的治療がQOL改善に寄与した局所/骨/腹部大動脈周囲傍リンパ節再発乳癌の1例. 第15回富山癌治療懇話会, 2002, 5, 富山.

9) 島多勝夫, 津田祐子, 増山喜一, 田近貞克, 辻政彦, 塚田一博: 術前化学療法(NAC)にて乳房温存療法を施行し得た局所進行乳癌の1例. 第37回北陸乳癌懇話会, 2002, 6, 富山.

10) 島多勝夫, 津田祐子, 増山喜一, 田近貞克, 辻政彦, 塚田一博: 癌症例によるTS-1の治療経験. 富山DIF研究会, 2002, 11, 富山.

11) 島多勝夫, 津田祐子, 増山喜一, 田近貞克, 辻政彦, 塚田一博: Bisphosphonate/high-dose MPAが奏効した孤立性右肩甲骨再発乳癌の1例. 第38回北陸乳癌懇話会, 2002, 11, 富山.

12) 阿部秀樹, 塚田一博: 嚢胞状拡張を示す主臍管

- 型 IPMT の一例. 消化器疾患懇話会, 2002, 9, 富山.
- 13) 大上英夫, 長田拓哉, 野澤聡志, 笹原孝太郎, 魚谷英之, 濱名俊泰, 南村哲司, 坂東 正, 阿部秀樹, 齊藤光和, 廣川慎一郎, 塚田一博: 胃全摘後の腸瘻を使用した栄養管理. 第26回北陸静脈栄養研究会, 2002, 6, 富山.
 - 14) 魚谷英之, 坂東 正, 野澤聡志, 齊藤光和, 南村哲司, 阿部秀樹, 広川慎一郎, 濱名俊泰, 長田拓哉, 湖東慶樹, 塚田一博: 冠動脈バイパス術後, 幽門側胃切除術を施行した早期胃癌の1例. 第28回北陸胃癌談話会, 2002, 9, 金沢.
 - 15) 魚谷英之, 長田拓哉, 笹原孝太郎, 坂東 正, 濱名俊泰, 南村哲司, 塚田一博: 肝切除後残肝での接着因子E-selectinの発現. 第3回手術侵襲セミナー, 2002, 6, 富山.
 - 16) 野澤聡志, 坂東 正, 柄戸美智代, 長田拓哉, 笹原孝太郎, 魚谷英之, 南村哲司, 阿部秀樹, 齊藤光和, 廣川慎一郎, 塚田一博: 治療に難渋した膵炎の1例. 第1回富山県消化器病態研究会, 2002, 6, 富山.
 - 17) 野澤聡志, 阿部秀樹, 柄戸美智代, 長田拓哉, 坂東 正, 塚田一博: 術後高ビリルビン血症を来した肝門部胆管癌の1例. 第6回富山県侵襲研究会, 2002, 8, 富山.
 - 18) 野澤聡志, 阿部秀樹: 膵液細胞診でclass IIIであった分枝型IPMTの1例. 第7回21世紀外科セミナー, 2002, 11, 東京.
 - 19) 長田拓哉, 吉野友康, 岸 裕幸, 村口 篤, 塚田一博: TCR刺激胸腺細胞に誘導されるアポトーシスにおけるCyclophilin Bの役割. 第15回富山癌治療懇話会, 2002, 5, 富山.
 - 20) 齊藤素子, 阿部要一, 横山義信, 山田 明, 津田晶子, 佐藤秀一, 鈴木康史, 塚田一博: 糖尿病合併膵癌切除例の検討. 新潟胆膵研究会, 2002, 9, 新潟.
 - 21) 齊藤素子, 山田 明, 横山義信, 阿部要一: 進行胃癌に対するTS-1 and/or CDDP投与の経験. 第62回新潟癌治療研究会, 2002, 7, 新潟.
 - 22) 野本一博, 齊藤光和, 高橋博之, 齊藤文良, 井原祐治, 塚田一博: 高度進行胃癌に対する術前化学療法としての低容量CDDP/5-FU療法の検討. 第13回北陸臨床腫瘍研究会, 2002, 8, 金沢.
 - 23) 大西康晴, 梨本 篤, 藪崎 裕, 瀧井康公, 土屋嘉昭, 田中乙雄: 当科におけるパクリタキセル+low dose FP療法. 新潟胃癌治療セミナー, 2002, 8, 新潟.
 - 24) 津田祐子, 濱名俊泰, 野本一博, 吉田 徹, 森田誠市, 塚田一博, 田中紘一: 生体部分肝移植におけるレシピエントの術後栄養管理. 第26回北陸静脈経腸栄養研究会, 2002, 6, 富山.
 - 25) 北條莊三, 前田基一, 井口雅史, 根塚秀昭, 藤田秀人, 山本精一, 加治正英, 藪下和久, 小西孝司: 非浸潤癌におけるdynamicCT (造影ヘリカルCT)の有用性. 第37回北陸乳癌懇話会, 2002, 6, 金沢.
 - 26) 渡辺智子, 野手雅幸, 沢崎邦広, 中河原寿俊, 寺田逸郎, 新村 篤, 牧野 勇, 藤田 秀春: 高度進行・再発胃癌に対するTS-1の使用経験. 第13回北陸腫瘍研究会, 2002, 7, 金沢.
 - 27) 渡辺智子, 前田基一, 井口雅史, 根塚秀昭, 藤田秀人, 山本精一, 加治正英, 藪下和久, 小西孝司: 進行・再発乳癌に対するハーセプチン・タキソテールbiweekly投与の使用経験. 富山乳癌化学療法研究会, 2002, 11, 富山.
 - 28) 渋谷和人, 橋本伊佐也, 坂東 正, 霜田光義, 塚田一博, 高橋博之: 胆管細胞癌切除例の検討. 第6回北陸肝臓外科研究会, 2002, 6, 富山.
 - 29) 中西ゆう子, 坂東 正, 貫井裕次, 霜田光義, 塚田一博: 肝静脈根部近傍肝腫瘍に対するアプローチ. 第1回富山肝胆膵外科セミナー, 2002, 3, 富山.
 - 30) 中西ゆう子, 大上英夫, 南村哲司, 長 誠司, 河合健吾, 濱名俊泰, 齊藤光和, 廣川慎一郎, 塚田一博: 大腸鏡視下手術におけるドプラー血流計の使用経験. 第5回北陸大腸癌研究会, 2002, 3, 富山.